

マルチパスルーティング：容量期待値保証型ルーティング(ECGR)

- 各経路の容量期待値の合計値が要求容量以上、かつリソースが最小となる経路を選択
- 経路の容量期待値は割り当て容量と利用可能確率の積として導出



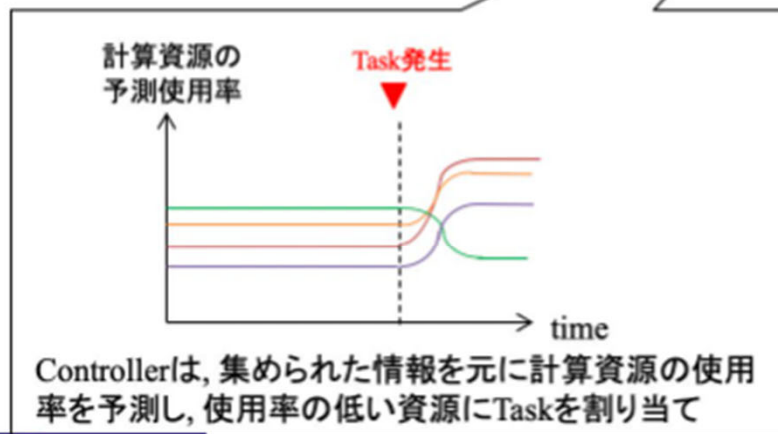
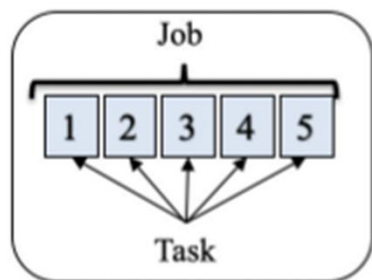
図. 容量期待値保証型ルーティングの概要

AMec(Access-Metro Edge Computing)

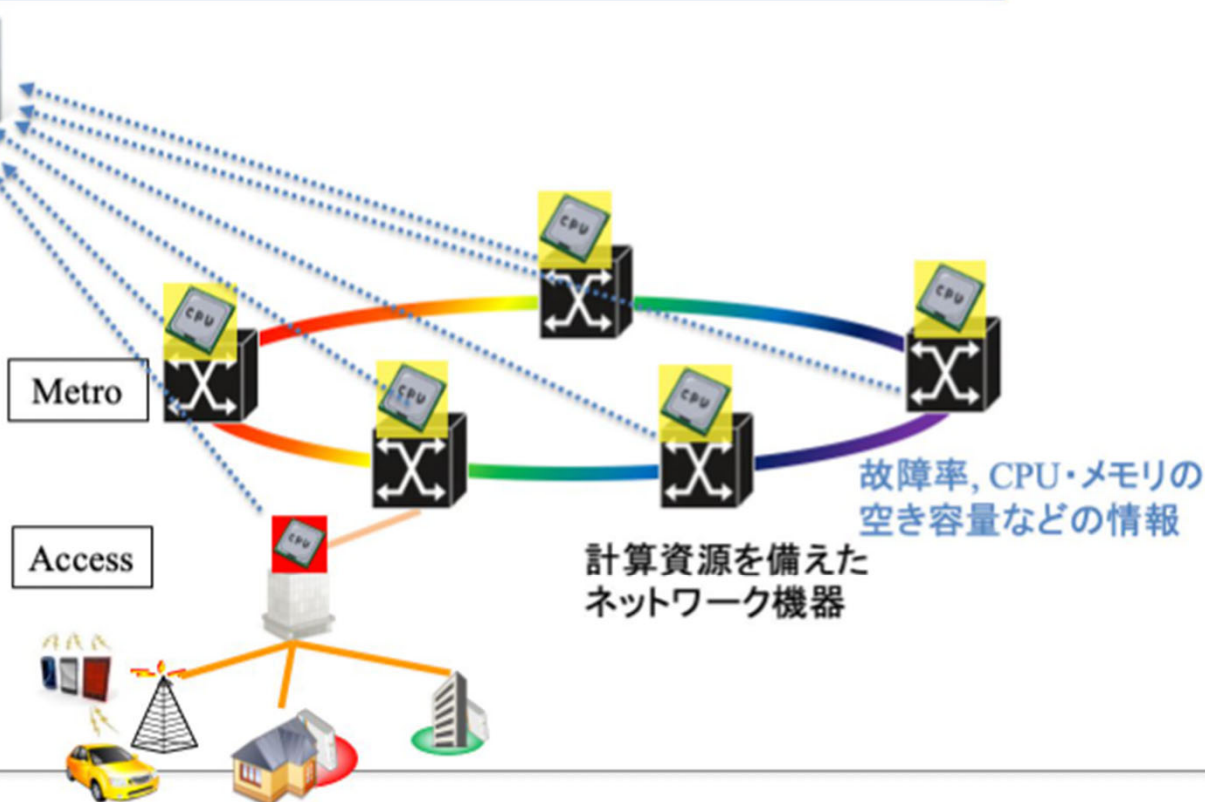
アクセスメトロ網内の余剰な計算資源を複数集め、1つの大きな計算資源とみなしアプリケーションを実行

- 計算資源予測に基づいたJobの割り当て
- 資源状況によって、実行リソースの動的な変更
- Taskの特性(GPU処理が必要, 処理が重い)に基づいた割り当て

定義

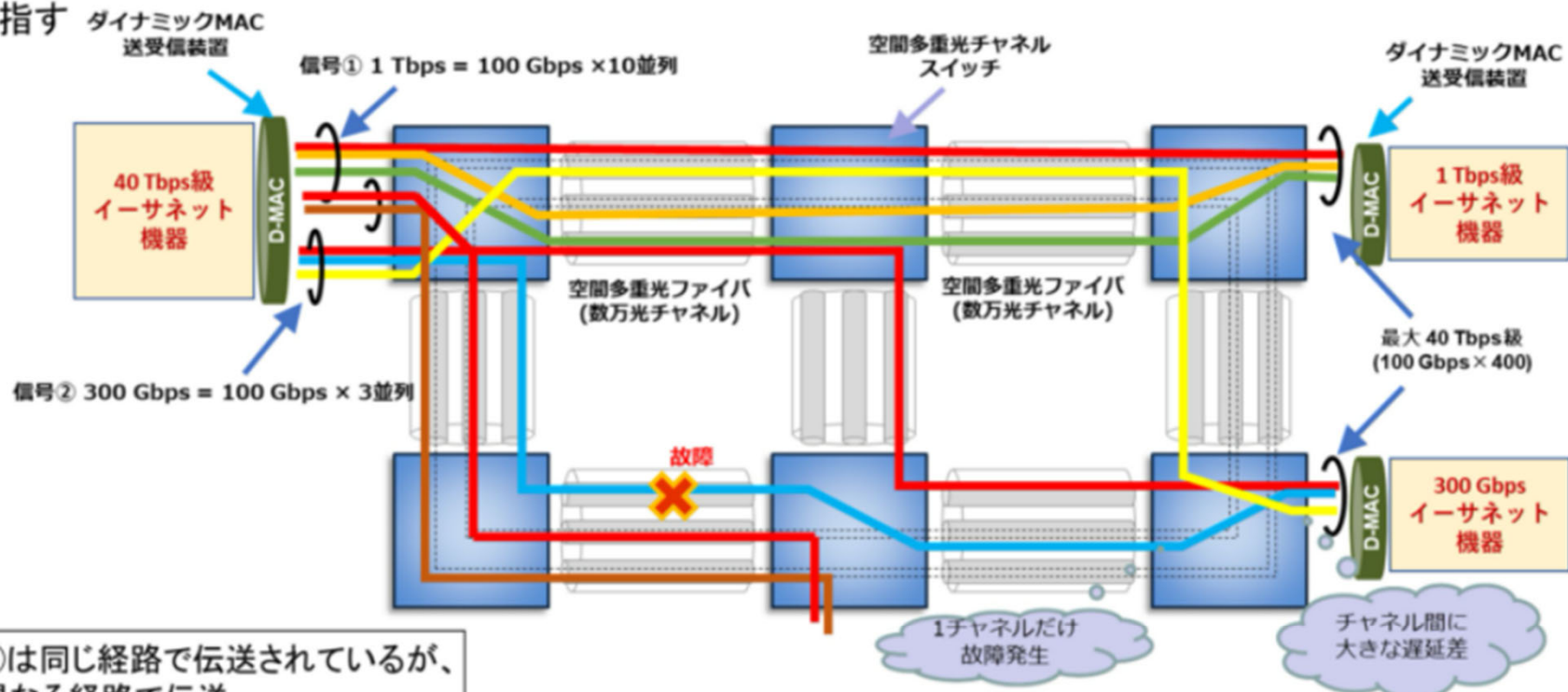


AMec Controller



ダイナミックMAC

- ◆ 大容量サービス実現に向けて通常のMACとは異なるダイナミックMACという手法を新たに提案
- ◆ 異なる速度で動作する機器の間でダイナミックに並列伝送数を再構成することで、フレキシブルな大容量イーサネット伝送を実現することを目指す



- ◆ 右図の1 Tbpsの信号①は同じ経路で伝送されているが、300 Gbpsの信号②は異なる経路で伝送
- ◆ 異なる経路に光チャンネルを割り当てることでネットワークの利用効率は向上